

「かわさき起業家オーディション ビジネス・アイデアシーズ市場」応募申込書

公益財団法人川崎市産業振興財団
川崎市中小企業サポートセンター 御中

平成 年 月 日

「かわさき起業家オーディション ビジネス・アイデアシーズ市場」応募要項及び下記事項を承諾の上、次のとおり応募します。

1. 応募申込書及び添付資料の記載内容は真正であり、かつ、当方は、「反社会的勢力」に該当しません。
2. この誓約が虚偽であり、またはこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることになっても、異議は一切申し立てません。
3. 特典の利用や賞の選定にあたって、この応募書類の写しを関係機関に渡すことに同意致します。

■応募者氏名・名称等

フリガナ				法人・個人・学生	<input type="checkbox"/> 法人
法人名・商号					<input type="checkbox"/> 個人
フリガナ		印			<input type="checkbox"/> 学生
氏名 <small>法人は代表者名・代表印</small>		印			
住所 <small>法人は本店所在地</small>	〒				
TEL		FAX		携帯	
URL			e-mail		
生年月日 <small>法人は代表者の生年月日</small>	西暦	年	月	日	(歳)
	性別	男	女	職業	

■ビジネスアイデアのタイトル・応募の動機

アイデアのタイトル <small>(30文字程度)</small>					
アイデア応募の動機 <small>(該当するものに○を付し、枠内に具体的な応募動機を記入してください) (複数の回答可)</small>	1 融資 (応募書類の写しを金融機関に渡すことの可否 可否) 2 投資 (応募書類の写しをベンチャーキャピタルに渡すことの可否 可否) 3 ビジネスパートナー 4 その他 (会社の認知度の向上, 広告効果, 産学連携等) 具体的応募動機				

■応募者・発表者略歴

発表者氏名 <small>(応募者と異なる場合)</small>		発表者生年月日 <small>(応募者と異なる場合)</small>	西暦	年	月	日	(歳)
現在の勤務先 (学生の場合は学校名・学部名)							
年	月	日	学歴・職歴・業務経験・他のビジネスプランコンテストの受賞経験				

■企業概要 (応募者が法人、個人事業主である場合に記入してください)

事業内容		業種	
設立年月 (西暦)	年	月	日
資本金 (法人のみ)		資本準備金 (法人のみ)	
従業員数	役員・事業主	人	+ 正社員
		人	+ パート・臨時
		人	= 合計
			人

■このオーディションを知ったきっかけ

1パンフレット・ポスター (入手場所)	2ホームページ	3市政だより
4産業情報かわさき	5新聞・雑誌	6紹介 (紹介者)
7その他 ()		

ビジネスプランの概要について

(1) ビジネスプランに至る経緯・背景

(2) 事業概要

(事業概念図、製品・商品などの図面・パンフレット・写真などの添付資料は、A4サイズで5枚程度とします。)

■製商品・サービス等の内容・特徴

■ビジネス展開の概要 (事業概念図等があれば、添付してください。)

■収益の源泉

1 独創性について

■独創性

(既存の製商品・サービスに比べてここが独創的で優れているという点について具体的に記載して下さい。)

【知的財産権の有無】(ビジネスプランに関して、出願中を含む特許権・実用新案権等を保有している場合は、公開・出願番号、発明の名称、出願人等を記載して下さい。)

2 社会的貢献性について

■社会的貢献性

(このビジネスプランが社会にもたらす好影響、新たな価値などについて具体的に記載して下さい。)

3 市場性について

■主なターゲット (現状予定している主要な顧客属性について、具体的に記載して下さい。)

■市場の規模 (市場規模について、数値を用いて具体的に記載して下さい。)

■競合先の状況

(競合先の社名やサービス・製商品内容、競合先との差別化のポイントについて、具体的に記載して下さい。)

4 販売戦略について

■価格戦略 (製商品・サービスをいくらで提供するか具体的に記載して下さい。)

■流通戦略 (製商品・サービスをどのような販路で提供するか具体的に記載して下さい。)

■プロモーション戦略

(顧客とどのようにコミュニケーションを取り、販売に結び付けるか具体的に記載して下さい。)

5 実現可能性について (ビジネスプランの実現可能性について次の項目別に具体的に記載して下さい。)

■実行スケジュール・実行場所

■ビジネスプラン実行チーム (社内人員、外部協力者・提携先と、その役割を具体的に記載して下さい。)

■リスクとその対応 (想定されるリスク (企業内部・企業外部) に対する対応について具体的に記載して下さい。)

6 財務計画について

■損益計画（向こう3年間の損益益画について、単位に注意して記入してください。）

（単位：千円）

		平成 年 月期	平成 年 月期	平成 年 月期
A 売上高				
売上原価	商品仕入			
	材料費			
	労務費			
	外注費			
	その他			
B 売上原価の合計				
C 売上総損益 = (A - B)				
販売費・一般管理費	① 人件費 (うち経営者分)	()	()	()
	② 地代家賃			
	③ リース料			
	④ 通信費			
	⑤ 業務委託費			
	⑥ 広告宣伝費			
	⑦ 研究開発費			
	⑧ 減価償却費			
	⑨ その他			
D 販売費一般管理費の合計				
E 営業損益 = (C - D)				
F 営業外損益 (マイナスは△)				
G 経常利益 = (E + F)				
H 法人税等 = (G × 34%)				
I 当期純利益 = (G - H)				
J 人員数 (役員+従業員)				

※補助金・助成金収入については、営業外損益に記載してください。

■資金計画（向こう3年間の資金計画について、単位に注意して記入してください。）

（単位：千円）

項 目		平成 年 月期	平成 年 月期	平成 年 月期
収入	事業活動による正味収入 (営業損益+減価償却費: マイナスは△)			
	借入れによる収入			
	出資受け入れによる収入			
	補助金助成金による収入			
	その他			
	収入合計 (A)			
支出	設備投資による支出			
	敷金保証金による支出			
	借入れ返済による支出			
	利息の支払い額			
	法人税等の支払いによる支出			
	その他			
	支出合計 (B)			
収支合計 (A) - (B) (マイナスは△)				
期首資金残高				
期末資金残高				

■損益計画の具体的内容

売上高の算定根拠

人件費の算定根拠

その他の諸費用の算定根拠

※過去3年間の決算状況（応募者が法人、個人事業主の場合で1年以上の実績がある場合） （単位：千円）

	平成 年 月期	平成 年 月期	平成 年 月期
売上高			
売上総利益			
販売費・一般管理費 （うち減価償却費）	（ ）	（ ）	（ ）
営業利益			
経常利益			
当期利益			
人員数（役員＋従業員）			